豊かな湧水を子どもたちに

湧水マップ作成の目的

座間市では、相模原台地や座間丘陵に浸み込んだ雨水が、今でも市内の十数箇所で湧水として湧き出しています。

昔から生活用水や農業用水として利用されてきた湧水も、都市化などによるかん養域の減少により、湧出場所も湧水量も減少してしまいました。

この湧水マップは、市民共有の貴重な財産を「市民・事業者・行政」が一体となって保全し、将来にわたって枯渇することなく湧き出す湧水の存在を、広く市民に伝えることを目的として作成されました。

湧水の現況

数、量ともに減少した市内の湧水ですが、現在でも次のような湧水が確認できます。

1. 座間丘陵西側の段丘崖の湧水群・・・・・番神水、鈴鹿の泉、龍源院、心岩寺、神井戸、根下南
2. 座間丘陵の谷底低地・・・・・・・・・・・・座間谷戸山公園
3. 目久尻川沿いの谷底低地・・・・・・・・・大下、いっぺい窪、芹沢川、第3水源、第3水源脇

地下水かん養策

座間市では、地下水かん養策として「座間市地下水保全基本計画」の中で次のような方針を設定しています。

1. 相模原台地においては、市街地における雨水浸透策と緑化対策を推進します。
2. 座間丘陵、段丘地域においては、緑地の保全、宅地などの雨水浸透策を推進します。
3. 低地部においては、地下水かん養に重要な役割を担っている水田などの農地の保全及び宅地などにおける雨水浸透策を推進します。

※施策の詳細については、「座間市地下水保全基本計画」をご覧ください。

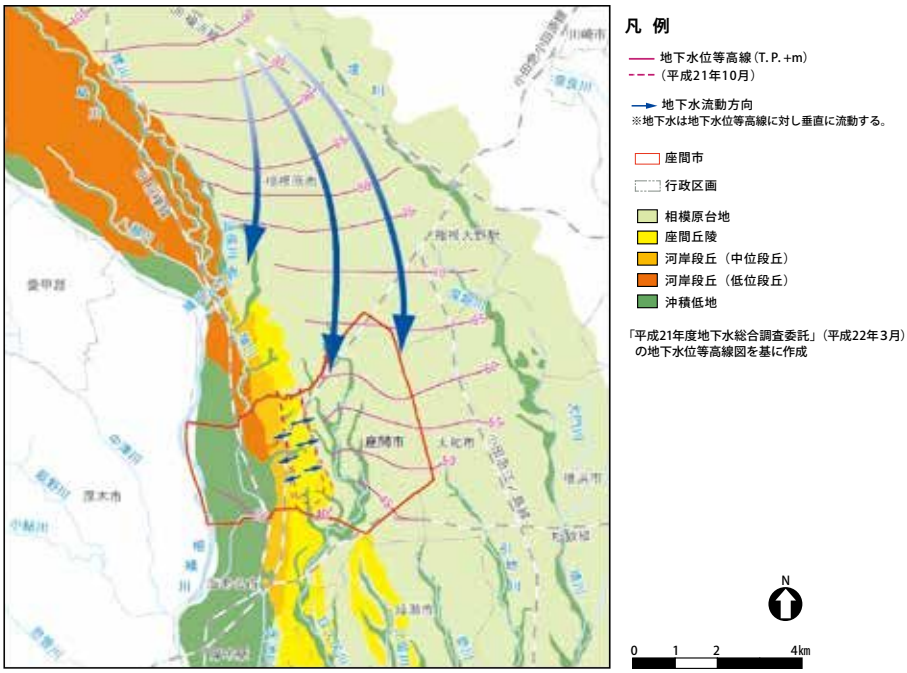
「座間市地下水保全基本計画」はこちらからご覧ください。
（座間市ホームページへ移動します。）

家庭でもできる地下水かん養策については、「雨水浸透ますの清掃にご協力を」の記事をご覧ください。
（座間市ホームページへ移動します。）

地下水かん養域及び地下水流動

地下水は、下図の↓印の方向（ほぼ北から南）に流れており、かん養域は相模原台地の付け根から続いています。

座間市周辺の地下水の流れ



発　行　座間市地下水保全連絡協議会・座間市

事務局　くらし安全部 生活安全課　　所在地 〒252−8566 神奈川県座間市緑ケ丘一丁目1番1号
TEL 046（255）1111〔代表〕　FAX 046（255）3550
URL https://www.city.zama.kanagawa.jp/

令和6年10月